

目次

第I部 社会調査の基礎と理論

1. 社会調査とは何か
経験としての社会調査
方法としての社会調査
2. 社会調査の歴史と意義
社会調査の歴史
社会調査の意義
3. 調査倫理
4. 社会調査の種類
5. 社会調査をとりまく現代的諸問題
【コラム】
・調査ノートは捨ててはいけない
・紙の裏にあったデータ

第II部 社会調査の手法

1. 社会調査の設計
社会調査の目的と学術研究の方法
社会調査の方法をめぐる諸問題
社会調査の企画
調査実施の準備作業
——調査内容とデータ収集の方法
調査の実施、分析、報告
2. 調査の方法
観察
フィールドワーク
事例研究法
インタビュー

- 個別面接法
- 郵送調査法
- 留置法
- 集合調査
- 電話調査法・RDD法
- ウェブ調査
- パネル調査
- クロスセクショナル調査と縦断的調査
- 既存統計資料の活用
- ソーシャルリスニング

3. 社会調査の実施
調査主題の設定
【事例1】紐帯の観察
【事例2】社会心理学関連の問題
【事例3】都市・農村の問題
【事例4】学校外教育投資の効果
【事例5】生命観の国際比較
【事例6】社会問題の研究を事例として
【事例7】マーケティングリサーチの主題設定
- 予備調査
対象地の選定
インフォーマントとアポイントメント
現地資料の収集
調査設計
調査方法の選択——調査票調査の場合
調査対象の種類
4. 統計的調査の方法
サンプリング
標本調査と無作為抽出
単純無作為抽出と系統抽出
多段抽出

- 層化抽出(層別抽出)
- 抽出台帳
- エリアサンプリング
- クラスターサンプリング
- 有意抽出
- サンプルサイズ
- 統計的誤差と非統計的誤差
- プリテスト
- データの収集
- 実査計画
- 実査マニュアル
- 調査の委託
- 調査員
- 回収・点検
- データ批判
- データの整理
- エディティング
- コーディング
- データファイル
- データクリーニング

5. 調査票調査
調査票のつくり方
質問項目のつくり方
ワーディング
選択肢のつくり方
6. 測定と集計
統計の基本概念
変数
尺度
妥当性
信頼性

- ジニ係数
 - 要約統計量
 - 推定と仮説検定
7. 統計的分析法
クロス表の分析法
エラボレーション
回帰分析
分散分析・共分散分析
クラスター分析
因子分析
共分散構造分析
パス解析
判別分析
主成分分析
林の数量化法
年齢・時代・コーホートモデル
実験計画法
ロジスティック回帰分析
マルチレベル分析
メタ・アナリシス
多重代入法
項目反応理論
統計ソフトウェア
 8. 質的調査の方法
質的調査の方法:概論
テキストデータの分析法
内容分析
言説分析
歴史的資料の収集と分析
生活財生態学
テキストマイニング

- 分析ソフト
 - ビジュアル調査法
 - 構築主義アプローチ
 - ライフストーリー研究
 - ライフストーリー分析
 - 会話分析
 - エスノメソロジー
 - エスノグラフィー
 - ナラティブアプローチ
 - 参与観察
 - グラウンデッドセオリー・アプローチ
 - アクションリサーチ
 - 映像データ分析
9. 報告と論文作成
【コラム】
・配布方法の違いと回収率
・不採用になった主題図が教えてくれたこと

第III部 各領域での応用と実践

1. 政治・法
選挙・投票行動
世論調査
政治意識
法意識・法行動
2. 社会心理
パーソナリティ
態度
価値・ライフスタイル
実験社会心理

3. 文化・社会意識・メディア
文化
メディア・コミュニケーション
マスメディア
宗教
スポーツ
生活時間
流言
カルチュラルスタディーズ
サブカルチャー
4. 階層・不平等
階級・階層の構造
世代間移動と社会の流動性
世代内移動とキャリア
不平等・格差
階級・階層意識
5. 連帯・社会関係
社会関係資本
規範意識
排除と包摂
差別
社会解体
逸脱
犯罪・非行
病理集団
社会統制
ソーシャルネットワーク
6. 人口・家族・ジェンダー
少子化
高齢化
家族の構成と変動

- 家制度
 - 家族病理
 - ジェンダー
 - セクシュアリティ
 - ライフコース
7. 教育
子ども
子どもと家族
青少年
職業と若者
教師
教師調査
ライフストーリー、社会化、力量形成
学校文化・生徒文化
学校の組織と文化
教育問題
教育問題への量的アプローチ
教育問題への質的アプローチ
学力問題
学歴(社会構造と教育)
ジェンダーと教育
進路指導
高等教育
大学組織と運営
大学教員、大学教育と学生文化
大学評価
大卒就職
教育制度・教育政策
ニューカマーと教育
異文化理解教育
社会における教育

- 成人教育
 - ボランティア、NPO、オルタナティブ・スクール
8. 地域・農山漁村
村落構造
農村振興(村おこし・地域活性化)
農村開発
漁村
中山間集落
人類学・民族学調査
民俗学調査
地域社会学調査
市町村合併
農家と農村女性
地域調査の系譜
 9. 都市
都市調査の系譜
都市の構造と変動
郊外研究
途上国都市
町内会
都市的生活様式とネットワーク
地域権力構造
社会運動・NPO
スラム
グローバリゼーションと都市
社会地図
コミュニティ
再開発・まちづくり
 10. 国際・エスニシティ
移民
エスニシティ

- 民族関係
- 多文化主義
- 市民権

11. 経済
行動経済学
計量経済学
労働市場
消費者行動・消費社会
経営組織
消費者マインド
12. マーケティングリサーチ
マーケティングリサーチ
広告効果調査
製品開発関連調査
メディアリサーチ
ブランド調査
ラダリング
ザルトマンメタファー導出技法
13. 産業・労働
企業経営と国際化
労使関係と労働組合
雇用と処遇
若者就業
就業形態と就業意識
正規雇用と非正規雇用
14. 福祉・社会保障
社会福祉と社会保障
地域福祉
福祉行政
児童福祉
高齢者福祉

- 障害者福祉
 - 福祉計画の策定とニーズ測定
 - 政策評価・サービス評価
 - 母子世帯・父子世帯
 - 失業
 - 貧困・ホームレス
15. 保健・医療・介護・看護
医療政策・医療制度
医療技術の評価
医療経営・医療管理
高齢者医療・介護(ケア)
看護業務量
医師・患者関係
地域医療
公衆栄養学
健康格差
公衆衛生学
産業保健
臨床試験
症候サーベイランス
疫学
 16. 環境
環境
公害
災害
政策科学
 17. 科学技術
科学技術
リスク
生命倫理
- 【コラム】
・政治意識研究における「思春期仮説」

- ・ニュー・コークの教訓

第IV部 官庁統計と国内外の社会調査

1. 官庁統計
統計法・統計制度と主な公的統計
国勢調査
労働力調査
家計調査
就業構造基本調査
人口動態調査
学校基本調査
国民生活基礎調査
農林統計
自治体調査
市民意識調査
2. 世界と日本の社会調査
世界価値観調査
意識の国際比較調査・価値観国際比較調査
全国家族調査(NFRJ)
General Social Survey(GSS)
Japanese General Social Survey(JGSS:日本版総合的社会調査)
East Asian Social Survey(EASS:東アジア社会調査)
PISAとTIMSS
学力テスト
国民性調査
NHK日本人の意識調査

- NHK国民生活時間調査
 - SSM調査
 - 日本語の調査
 - 世界青年意識調査
3. 各国の社会調査
中国の社会調査
アメリカの量的社会調査
アメリカの質的社会調査
韓国の社会調査
台湾の社会調査
ドイツの社会調査
イギリスの社会調査
フランスの社会調査
 4. データアーカイブ
世界のデータアーカイブ
日本のデータアーカイブ
 5. 二次分析
 6. 社会調査士資格制度
【コラム】
・ロウ・アングルの視点設定
・孤独を生きる人々
- 【付録1】調査票例1:1920(大正9)年国勢調査
【付録2】調査票例2:2010(平成22)年国勢調査
【付録3】国勢調査の調査事項の変遷
【付録4】調査票例3:JGSS-2012面接調査票
【付録5】調査マニュアル例:2005年SSM調査
【付録6】世界と日本の社会調査データアーカイブ